



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

# MMS NEWS

2020 12 月号  
Vol.118  
毎月1回発行(通巻118号)  
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 http://www.jmmpa.jp/

## 第2回研究助成・最終報告会 3組が1年間の研究成果を報告 懸賞論文の表彰式・受賞記念講演も実施

日本医療経営実践協会は10月4日(日)、第9回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会2日目の午前の部において、第2回「医療経営に関する研究助成」指定課題研究・最終報告会および第2回懸賞論文「日本医療経営実践賞」表彰式・講演・ディスカッションを実施した。多くの医療経営士がWEBで視聴した報告会と受賞記念講演の様相をレポートする。

報告内容を共有し  
地域貢献に役立てよう!

最終報告会では最初に、研究助成の選考委員を務めた吉長成恭氏(広島経済大学特別客員教授)があいさつ。「報告内容を皆で共有し、医療サービスや経営の向上に役立てていただくとともに、医療経営士の地域における役割を再確認してほしい」と話した。

選考委員の紹介に続き、助成対象者3組の代表者が登壇した(表)。梅本氏は外来受診送迎サービスの実践について報告。「2040年には高齢者の負担を軽減する交通手段の確保が不可

欠となる。研究内容をさらにブラッシュアップしていきたい」と述べた。田中氏は「在宅診療所の安定的な競争優位性を保つには、組織やシステムづくりが欠かせない」と課題を挙げ、大宮氏は「医療連携システムの構築により、ベトナムの医療に貢献できた」と研究の成果を振り返った。それぞれの報告のあとには選考委員が質問や研究の改善点に関するコメントをした。

最後に、選考委員代表の真野俊樹氏(中央大学大学院戦略経営研究科教授)が総評。「研究助成に取り組むには所属先からの理解・協力が前提になる。病院経営者には医療経営士が幅広く活躍できるようにエールを送ってほしい」と呼びかけた。

経営幹部を巻き込み6期連続で生産性が向上  
続いて、第2回懸賞論文の表彰式・講演・ディスカッションが行われた。受賞論文は「2040年に向けての医療機関における生産性の向上への取り組み」組織として生き残るために必要なこと。執筆者代表として公益財団法人慈愛会今村総合病院総務課長の鈴木大輔氏が登壇した。



梅本豊氏 田中智子氏



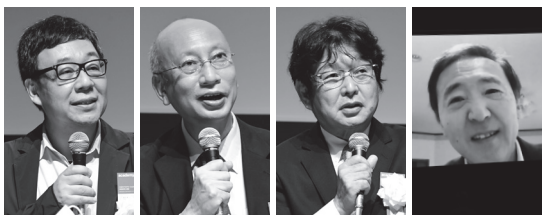
大宮謙一氏 鈴木大輔氏

病院長に医療経営士が幅広く活躍できるようにエールを送ってほしい」と呼びかけた。

鈴木氏は2014年から自院で進めてきた増患対策、事業の新陳代謝など7つの取り組みとその成果を紹介。6期連続で労働生産性が向上したことに触れ、「経営幹部を巻き込みオフィスシフトな取り組みに転換することが重要」と述べた。なお、第2回研究助成の最終報告書は協会ホームページで公開している。ぜひ、参考にしていただきたい。

| 登壇者(所属等)                               | 指定課題 | 報告テーマ                                     |
|--|------|---|
| 梅本豊 (医療法人恒昭会藍野病院 地域医療連携センター 地域医療推進室室長) | ①    | 高齢者を取り巻く現状と高齢者の移動手段について<br>～外来受診送迎サービスの実践 |
| 田中智子 (あけぼの診療所院長補佐)                     | ①    | 医療依存度の高い患者を受け入れることは、在宅医療診療所の競争優位につながるか    |
| 大宮謙一 (医療法人社団藤崎病院 脳神経外科脳卒中センター長)        | ②    | ベトナムにおける在宅医療の整備<br>-日本式医療マネジメントシステムの応用    |

※敬称略、登壇順、指定課題は①「第7次医療計画を踏まえた医療機関経営」、②「医療の国際化」、役職は研究当時



左から選考委員の真野俊樹氏、上塚芳郎氏(一般財団法人松本財団顧問)、吉長成恭氏、Zoomで参加した川淵孝一氏(東京医科歯科大学大学院医療経済学分野教授)

令和3年  
新春  
特別対談

一般社団法人日本医療経営実践協会 主催

## 渋沢栄一に学ぶ

### ポストコロナ時代の生き方、考え方

渋澤 健 × 守屋 淳

2021 | 1 | 14 木

WEBライブ配信

しぶさわ・けん ● 1961年、渋沢栄一の5代目子孫として生まれる。幼少期は父親の転勤によりアメリカで育つ。ファースト・ボストン証券会社(NY)、JPモルガン銀行(東京支店)などを経て、2001年、シブサワ・アンド・カンパニー株式会社創業。2007年、コムズ株式会社創業。2008年、コムズ投信会長。

もりや・あつし ● 作家・中国古典研究者/グロービス経営大学院アルムナイス쿨特任教授。1965年、東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。専門領域は『孫子』『論語』『韓非子』『老子』『莊子』。主な著書・編訳書に『現代語訳 論語と算盤』(ちくま新書)、『現代語訳 渋沢栄一自伝』(平凡社新書)などがある。

配信日: 2021年1月14日 15:00~16:00  
参加費: 医療経営士(会員)……無料  
開催形式: WEBライブ配信  
オンデマンド配信: 2021年1月31日 まで視聴可能

【お問い合わせ先】一般社団法人日本医療経営実践協会 ☎03-3553-2906 http://www.jmmpa.jp/



# 東北支部「みやぎ仙台ネットワーク」が発足 第1回研究会の12月11日金開催が決定!

## 医療経営士の連携を深め 切磋琢磨でできる場にしよう

宮城県の医療経営士による自主研究会「みやぎ仙台ネットワーク」が発足。12月11日(金)に第1回研究会「ウィズ・アフターコロナに負けないために〜みんなの取り組み共有しよう」を開催する。同ネットワークの幹事を務める医療法人松田会事務部長の佐竹直也氏に、研究会立ち上げの動機や今後の活動方針などをうかがった。

### コロナ禍でつながりの重要性を再認識

私はもともと診療放射線技師としてキャリアを積んできましたが、松田病院で病院機能評価を受審するための準備チームが結成され、そのメンバーに選ばれたことをきっかけに、事務部門に転籍することになりました。病院全体の仕組みや医療制度などを総合的に勉強したいと思っていた矢先、医療経営士の資格を知り、①テキストが複数あってきちんと勉強しなければ取得できない資格であること、②各地域で勉強会やセミナーなどが開催されており、資格取得後に横のつながりができそうなこと——などから資格を取得。積極的に研究会に参加するよう

になりました。

2018年9月に東北支部ができてからは、それまで以上に研究会に参加するようになり、東北地域の医療経営士との交流を深めてきました。実際、困ったことや聞きたいことがあると気軽に連絡・相談できる仲間が増えています。新型コロナウイルスの感染拡大時には物資の確保や職員への対応について情報交換し、医療経営士同士のつながりの大切さを改めて感じました。

### 宮城県内で1病院1医療経営士の育成を目指す

こうした経験を踏まえ、宮城県の医療経営士による自主研究会「みやぎ仙台ネットワーク」を発足しました。私を含め5人が幹事を務めます(表)。気軽に情

報交換ができる横のつながりをつくることを目的に、

偶数月の第2金曜日に定期的に研究会を開催する方針で、宮城県内において1病院1医療経営士の育成を目指してまいります。

12月11日(金)にZOOMによるリアルタイム配信で開催する第1回研究会は、「ウィズ・アフターコロナに負けないために〜みんなの取り組み共有しよう」がテーマです。あまり堅苦しくない内容にしたいと思っており、20〜30分の講演と参加者同士の自己紹介・グループワークの2部構成で行います。

多くの医療経営士の方とつながりを持てる有意義な時間にできればと思っています。興味のある方はぜひご参加ください。



みやぎ仙台ネットワーク幹事 佐竹直也氏

### 表 みやぎ仙台ネットワーク幹事メンバー

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 佐竹直也氏  | 医療法人松田会事務部長               |
| 金田圭悟氏  | 医療法人松田会事務部課長              |
| 小野寺和清氏 | 医療法人医徳会真壁病院経営企画室長         |
| 松本裕樹氏  | 石巻赤十字病院総合患者支援センター地域医療連携係長 |
| 三橋知佳氏  | 社会医療法人康陽会中嶋病院法人管理室主任      |

### 第1回みやぎ仙台ネットワーク 12月11日金 19:00~Zoomリアルタイム配信!

#### 【開催概要】

- ▶日 時 : 12月11日(金)19時~20時
- ▶テ マ : ウィズ・アフターコロナに負けないために〜みんなの取り組み共有しよう
- ▶参 加 費 : 無料(どなたでも参加できます。医療関連企業へお勤めの方は医療経営士に限定させていただきます)
- ▶お問い合わせ先 : 日本医療経営実践協会東北支部  
【担当】三浦、浅石 【連絡先】TEL:022-281-8536

- ▶プログラム :  
【第1部】全国大会講演再現  
「ウィズコロナ時代を生き抜く新たな勤務様式」  
金田圭悟氏(医療法人松田会事務部課長)
- 【第2部】自己紹介・グループワーク  
「みんなの取り組み共有しよう」

# 医療経営士 3級 資格認定試験

### 医療経営士 資格認定試験 日程

試験日  
**2021年 3月7日**

受験エントリー期間 **2021年1月5日火~2月1日月**

受験料支払締切日 **2021年2月2日火**

※受験エントリーにはマイページへの登録が必要になります。詳しくは協会ホームページをご確認ください

### 第32回「医療経営士3級」

|                              |  |
|------------------------------|--|
| 受験料<br><small>※手数料別途</small> | 9,100円(税込)                               |
| 受験資格                         | 年齢、学歴、国籍等の制約はありません                       |
| 試験会場<br>(予定)                 | 札幌・盛岡・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪<br>広島・高松・福岡・鹿児島・那覇 |

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめて申し込みできます。  
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります

受験エントリー  
**2021年  
1月5日火  
受付開始!**

同僚や  
知り合いの方に  
ご紹介ください

『医療経営士中級テキスト』シリーズが大幅リニューアル!

# 執筆者に聞く、テキスト学習のポイント

第4弾

『医療経営士中級テキスト』シリーズ(日本医療企画刊)の改訂版および新版の発刊が7月下旬より順次進められている。同シリーズは2010年6月に全19巻で創刊。今回のリニューアルでは多くの巻が10年振りに内容を一新した。今号は、一般講座4巻の瀬戸僚馬氏と、一般講座7巻の山本康弘氏に、医療経営士に向けたメッセージなどをうかがった。

※テキストの詳細は専用サイト  
http://www.jmp.co.jp/mm/  
をご確認ください。

## 中級【一般講座】4『医療ICTシステム』

瀬戸僚馬 せと・りょうま ●東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科教授



国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所修了、博士(医療福祉経営学)。津久井赤十字病院、杏林大学医学部付属病院を経て、2009年に東京医療保健大学に入職。2020年から現職。第13回日本医療情報学会看護学術大会・大会長、日本医療秘書学会第17回学術大会長などを歴任。保健師・看護師・診療情報管理士・上級医療情報技術師育成指導者。

『医療ICTシステム』は、今改訂から『医療ICTシステム』に名称変更を行いました。インフォメーション・テクノロジー(情報技術)は、人と人を繋ぐ「コミュニケーション」の土台でもあります。前改訂からの5年間で、その重要性が飛躍的に高まったことを受けての改題です。併せてサブタイトルも、テキストの守備範囲が広がったことに伴い、「診療情報」から「ヘルスデータ」へと見直しました。内容面でも、医療と保健・福祉との連携や、PHRなどを強化しています。

さらに今改訂では、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」の概念を盛り込んでいます。DXとは、文字通りデジタル化によって質的な転換を図ることを指します。現在、ウィズ・コロナに合わせて「新しい生活様式(ニューノーマル)」の実践が求められており、そこでは人と人の接点を対面からオンラインに置き換える取り組みが進んでいます。デジタル環境での社会生活は感染拡大がなくても進んでいたことですから、コロナの影響で一気に加速したDXは、もはや元に戻らない動

きと捉えるべきです。加えて、オンライン診療や電話再診などの現状、マイナンバー制度の医療への活用なども盛り込みました。これらは現在進行形の施策ですから、制度論として細かい知識を詰め込むよりも、DXの基本的視点を押さえておくことが重要です。こうした視点で改訂を行いましたので、アップデートに活かしていただければ幸いです。「ジョウホウ」という経営資源を有効活用するための視座が広がり、院内の議論が活性化する一助になればと思っています。

## デジタル化の推進とウィズ・コロナで加速する「医療DX」の視点を!

## 中級【一般講座】7『事務管理/物品管理』

山本康弘 やまもと・やすひろ ●国際医療福祉大学医療福祉・マネジメント学科副学科長、教授



国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所博士課程修了。博士(医療福祉経営学)。国立医療・病院管理研究所病院管理専攻科修了。国立病院および民間病院など官民2つの経営主体による病院実務経験を有する。診療情報管理士指導者。専門は病院管理学、医療経営学。栃木県北健康福祉センター協議会委員、日本医療経営学会理事を務める。

病院を取り巻く経営環境は不透明であり、質の高い医療を提供し健全な経営を担うためには医療経営分野の専門的知識が不可欠です。本テキストの改訂にあたり、制度改正に伴う修正や新たな環境に適合する項目の追加を行い、サイバーセキュリティ対策、IoT物品管理や地域医療連携推進法人等を踏まえた共同購入、医療トレーサビリティなど今日的なテーマを含め、病院管理者として把握しておくべき事項をまとめました。

第7巻のタイトルは「事務管理/物品管理」です。医療経営士テキストとして医療と経営の理論的知識と実務応用の修得が可能な書籍とすることを心掛け、まさに、病院事務職の方が病院運営を行ううえでの実践的な教科書という位置付けです。

第1章「事務管理」では、病院組織、人事・労務、財務、医療事務など病院管理部門の業務の概要を示し、管理会計学の理論的背景と病院実務への応用、統計的手法を活用した診療統計など業務改善のヒントとなる具体的な事例解説を設けました。例えば、在院日数の管理はベッド・コントロールを行うという病院事務管理部門に勤務するマネジメントスタッフが、「医療経営士」有資格者として院内でのポジショニングを得たうえで、さらなる活躍をされることを心より願っております。

## 病院管理部門における最新事例を学び、理論的知識と実務的手腕を磨く



医療経営白書2020年度版 『医療経営白書』最新版、いよいよ12月刊行!

## 「医療のデジタル化」で大きく変わる病医院経営のイノベーション

地域医療を守り抜く、医療機関の新たな挑戦

主な内容

|     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| 第1部 | 【総力特集】医療のデジタル化で大きく変わる病医院経営のイノベーション |
| 第1章 | 座談会 デジタルトランスフォーメーションがもたらす新しい病医院経営  |
| 第2章 | 提言 医療のデジタル化を推進するための要点              |
| 第3章 | 事例研究 効果的運用で成果を上げるデジタル化先進病医院の取り組み   |
| 第2部 | 医療界最新経営動向——2020年度トピックス             |
| 第3部 | 病院経営関連データ集                         |

ポストコロナ時代の新しい病医院経営のあり方とは?  
病医院がめざすDX成功の要点

■編集委員代表: 吉原 健二 (日本医療経営実践協会 代表理事) ■定価: 5,720円(税込) ⇒ 会員価格: 4,576円(税込)  
■企画・制作: ヘルスケア総合政策研究所 ■体裁: B5判、342ページ(仮)



第20回「医療経営士2級」  
第31回「医療経営士3級」  
資格認定試験 結果詳細

# 3級合格者、累計2万人を突破! 2級合格者は累計2,000人を超える

一般社団法人日本医療経営実践協会は、11月18日(水)、第20回「医療経営士2級」および第31回「医療経営士3級」資格認定試験(ともに10月18日(日)実施)の合格者を発表した。2級試験(12会場)は419人が受験し、114人が合格した。3級試験(42会場)は1,896人が受験し、865人が合格した。両試験について、結果の詳細を報告する。

## 2級114人、3級865人が見事合格を果たす!

### 第20回「医療経営士2級」資格認定試験

#### 結果概要【表1】

受験申込者数478人のうち419人が受験(受験率87.7%)し、114人が合格した(合格率27.2%)。この結果、第1回からの受験者の累計は7378人、合格者の累計は2017人となり、20回目まで合格者累計2000人を超えた。

#### 年代別構成【表2】

受験者数は、「40歳以上49歳以下」が最多で、「30歳以上39歳以下」が続いた。一方、合格者数は、「40歳以上49歳以下」に次いで、「50歳以上59歳以下」が多く、合格率は30.1%と最も高かった。

#### 男女別構成

受験者数は男性362人、女性57人、合格者数は男性97人、女性17人で、ともに全体の85%以上を男性が占めた。一方、合格率は男性26.8%、女性29.8%で、女性が3ポイント高かった。

【表1】 第20回2級試験および過去試験累計 結果概要

|      | 第20回試験 | 第1~20回試験累計 |
|------|--------|------------|
| 受験者数 | 419人   | 7,378人     |
| 合格者数 | 114人   | 2,017人     |
| 合格率  | 27.2%  | 27.3%      |

【表2】 第20回2級試験 年代別構成

| 年代         | 受験者数         | 合格者数        | 合格率   |
|------------|--------------|-------------|-------|
| 29歳以下      | 33人 (7.9%)   | 9人 (7.9%)   | 27.3% |
| 30歳以上39歳以下 | 127人 (30.3%) | 30人 (26.3%) | 23.6% |
| 40歳以上49歳以下 | 139人 (33.2%) | 41人 (36.0%) | 29.5% |
| 50歳以上59歳以下 | 103人 (24.6%) | 31人 (27.2%) | 30.1% |
| 60歳以上      | 17人 (4.1%)   | 3人 (2.6%)   | 17.6% |

【表3】 第20回2級試験 勤務先別構成

| 勤務先       | 受験者数         | 合格者数        | 合格率   |
|-----------|--------------|-------------|-------|
| 病医院       | 96人 (22.9%)  | 28人 (24.6%) | 29.2% |
| 医療関連企業    | 67人 (16.0%)  | 18人 (15.8%) | 26.9% |
| 医薬品製造・卸売  | 173人 (41.3%) | 46人 (40.4%) | 26.6% |
| 医療機器製造・販売 | 14人 (3.3%)   | 6人 (5.3%)   | 42.9% |
| 金融機関      | 33人 (7.9%)   | 6人 (5.3%)   | 18.2% |
| 大学・短大生    | 2人 (0.5%)    | 0人 (0.0%)   | 0.0%  |
| その他       | 34人 (8.1%)   | 10人 (8.8%)  | 29.4% |

【表4】 第31回3級試験および過去試験累計 結果概要

|      | 第31回試験 | 第1~31回試験累計 |
|------|--------|------------|
| 受験者数 | 1,896人 | 45,593人    |
| 合格者数 | 865人   | 20,066人    |
| 合格率  | 45.6%  | 44.0%      |

【表5】 第31回3級試験 年代別構成

| 年代         | 受験者数         | 合格者数         | 合格率   |
|------------|--------------|--------------|-------|
| 29歳以下      | 463人 (24.4%) | 175人 (20.2%) | 37.8% |
| 30歳以上39歳以下 | 627人 (33.1%) | 298人 (34.5%) | 47.5% |
| 40歳以上49歳以下 | 527人 (27.8%) | 271人 (31.3%) | 51.4% |
| 50歳以上59歳以下 | 267人 (14.1%) | 118人 (13.6%) | 44.2% |
| 60歳以上      | 12人 (0.6%)   | 3人 (0.3%)    | 25.0% |

【表6】 第31回3級試験 勤務先別構成

| 勤務先       | 受験者数         | 合格者数         | 合格率   |
|-----------|--------------|--------------|-------|
| 病医院       | 341人 (18.0%) | 176人 (20.3%) | 51.6% |
| 医療関連企業    | 392人 (20.7%) | 159人 (18.4%) | 40.6% |
| 医薬品製造・卸売  | 714人 (37.7%) | 359人 (41.5%) | 50.3% |
| 医療機器製造・販売 | 81人 (4.3%)   | 29人 (3.4%)   | 35.8% |
| 金融機関      | 185人 (9.8%)  | 74人 (8.6%)   | 40.0% |
| 大学・短大生    | 30人 (1.6%)   | 16人 (1.8%)   | 53.3% |
| その他       | 153人 (8.1%)  | 52人 (6.0%)   | 34.0% |

※カッコ内の数値は全体に占める割合、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。  
※勤務先別の「金融機関」は第6回から、「医薬品製造・卸売」は第23回から、「医療機器製造・販売」の累計は第30回から追加された。  
※勤務先別の「その他」には、弁護士、税理士等の士業、建設会社等の一般企業が該当する。

#### 勤務先別構成【表3】

受験者数では、「医薬品製造・卸売」が173人と全体の4割近くを占め、「病医院」が28人(同29.2%)。また、「医療機器製造・販売」は、受験者数は14人と少なかったものの、合格率42.9%で、その高さが際立った。

### 第31回「医療経営士3級」資格認定試験

#### 結果概要【表4】

受験申込者数21555人(第29回「新型コロナウイルス感染症防止のため中止」からの振替申込者368人を含む)のうち1896人が受験(受験率88.0%)し、865人が合格した(合格率45.6%)。この結果、累計受験者数は4万5593人、累計合格者数は2万66人となった。

#### 年代別構成【表5】

受験者数、合格者数ともに、「30歳以上39歳以下」が最多、「40歳以上49歳以下」が続いた。合格率は、「40歳以上49歳以下」が51.4%と最も高く、「30歳以上39歳以下」が47.5%と続いた。

#### 男女別構成

受験者数は男性1536人、女性360人。合格者数は男性719人、女性146人であった。最近では女性の合格率が高い傾向が続いていたが、今回は男性が6.2ポイント上回った。

#### 勤務先別構成【表6】

受験者数では、「医薬品製造・卸売」が714人と全体の4割近くを占め、「医療関連企業」(392人)が続いた。合格者数は「医薬品製造・卸売」が359人(合格率50.3%)、次いで「病医院」が176人(同51.6%)。「大学生・短大生」の受験者数は2%未満と少なかったが、合格率(53.3%)の高さが目立った。

## 『ヘルスケア業界データブック2020』発刊記念WEBセミナー

ヘルスケア  
経営学院  
【公開講座】

# データから読み解く医療機関の経営状況と コロナ後に求められる新戦略

12月配信開始!

医療機関はもちろん、  
医療関連企業の方も  
ぜひご視聴ください

- 講師：青山竜文氏  
(株式会社日本政策投資銀行ヘルスケア室長)
- 受講料：3,000円＋税
- 講義時間：約70分予定

- 主な内容：
  - ①医療機関の経営状況に関する現状分析
  - ②新型コロナが医療経営に与えた影響や従前からの課題
  - ③コロナ後の環境変化にどのように対応していくべきか

※本セミナーでは、参考図書として『ヘルスケア業界データブック2020』(日本医療企画刊)を使用しております。